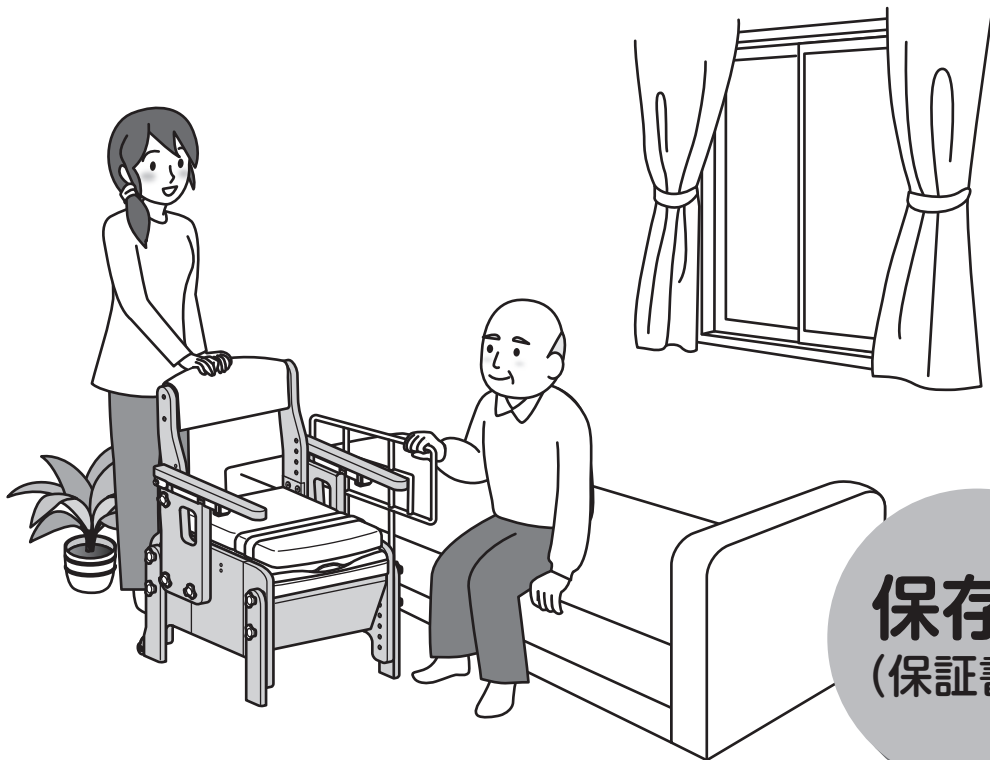


標準便座

ソフト便座

最大使用者体重：100kg

このたびは家具調スマートトイレ NEO はねあげをお求めいただきまして、まことにありがとうございます。この製品はトイレまでの移動が難しく自分自身の力で排泄されたい方から介助を必要とされる方まで、快適で清潔にお使いいただけます。正しくお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書と保証書を必ずお読みください。



保存版
(保証書付)



もくじ



確認しましょう P.3～5

- ・梱包品の確認…………… 3
- ・各部の名称…………… 4
- ・商品の寸法図と仕様…………… 4～5



安全上のご注意 P.6～9



ご使用前に P.10～15

- ・ポータブルトイレ本体各部の調節をしましょう…………… 10～13
 - 設定の目安…………… 10
 - 便座高さ調節のしかた…………… 10～11
 - ひじ掛け高さ調節のしかた…………… 12～13
- ・ペーパーホルダーを取り付けましょう…………… 14
- ・便座カバーを取り付けましょう…………… 15



使いましょう P.16～21

- ・使いかた…………… 16～21
 - 使用前の準備のしかた…………… 16
 - 汚物処理のしかた…………… 17
 - ひじ掛けのはね上げかた…………… 18
 - こんな使いかたができます…………… 19
 - 移動のしかた…………… 20
 - より快適にご使用いただくために…………… 21



お手入れしましょう P.22～25

- ・お掃除のしかた…………… 22～24
- ・点検のしかた…………… 24
- ・交換部品…………… 25



困ったときには P.26～27

- ・保証とアフターサービス…………… 26～27

確認しましょう

安全上のご注意

ご使用前に

使いましょう

お手入れしましょう

困ったときには

👉 確認しましょう

梱包品の確認

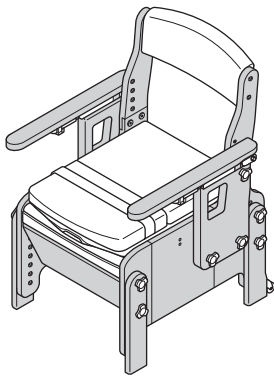
梱包品が揃っているか、下のイラストを見ながら確認しましょう。



ご購入いただきました製品によって、梱包品が異なります。組み立てる前に、購入した製品にレ点を付け、ご確認をお願いいたします。

全タイプ共通

本体



ペーパーホルダー
台座



ペーパー
ホルダー



ペーパーホルダー
台座固定用ボルト
(M6 × 60mm)
1本

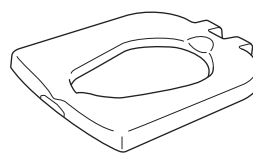


六角レンチ
1本



便座の種類

標準便座

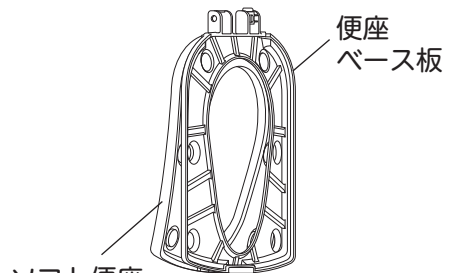


標準便座



便座カバー
2枚入り

ソフト便座



ソフト便座

便座
ベース板

確認しましょう

！安全上の注意

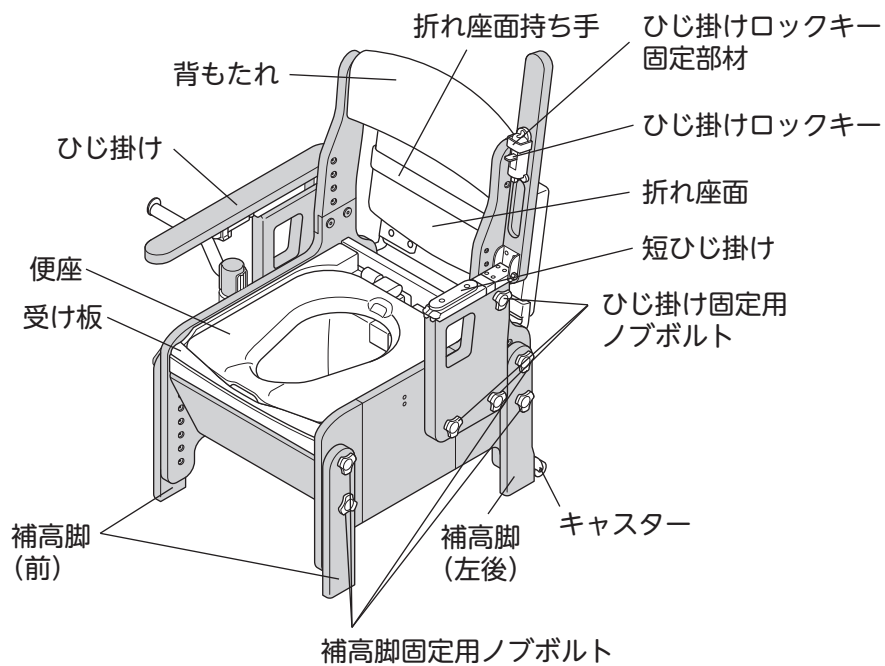
✖ご使用前に

♡使いましょう

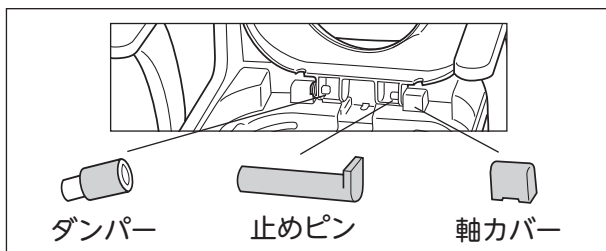
💧お手入れしましょう

？困ったときには

各部の名称



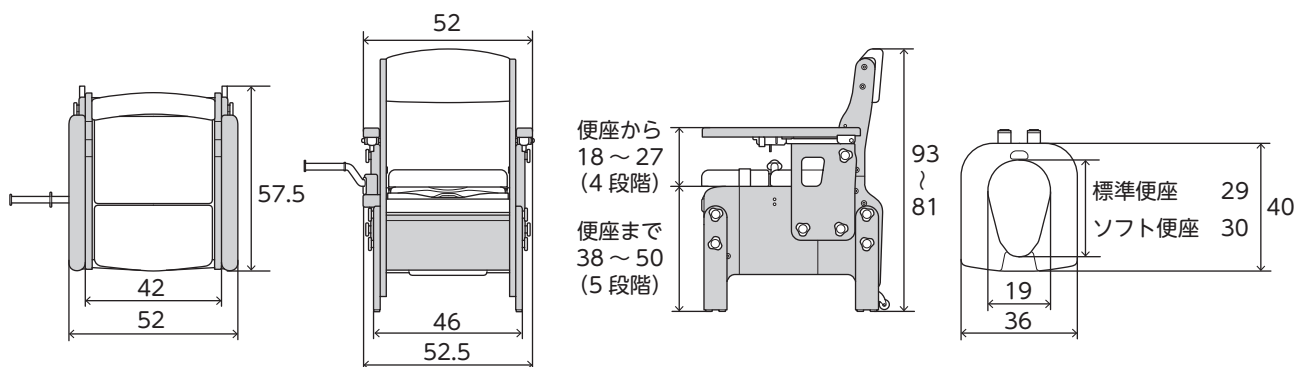
〈便座軸部〉



商品の寸法図と仕様

商品寸法図

単位：cm



確認しましょう

！安全上の注意

✖ご使用前の

使いまし

お手入れ

？困った

👉 確認しましょう

仕様

品名		家具調スマートトイレ NEO はねあげ	
構成部材	全タイプ共通	部品名	材質
		構造部材	天然木（ラバーウッド）
		表面加工	ウレタン樹脂塗装
		張り材	合成皮革（PVC）
		クッション材	ウレタンフォーム
	標準便座タイプ	受け板・バケツ	ポリプロピレン
		便座	ポリプロピレン（抗菌加工）
	ソフト便座タイプ	便座	EVA樹脂（抗菌加工）
		便座ベース板	ポリプロピレン
	バケツ容量		10L
サイズ		幅 52 × 奥行 57.5 × 高さ 81 ~ 93cm（便座高 38・41・44・47・50cm）	
重量	標準便座タイプ	約 16.8kg	
	ソフト便座タイプ	約 16.9kg	

廃棄上のご注意 おすまいの地域の分別ルールに従って廃棄してください。

👉 確認しましょう

⚠️ 安全上のご注意

🗑️ 使用の前に

👉 使いましょう

💧 お手入れしましょう

❓ 困ったときには

！ 安全上のご注意

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他人への危害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。



警告

誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

！ 必ず行うこと ！

毎回ご使用の前にネジやボルトがゆるんでいないか、各部にガタつきなど、異常がないか点検すること

本体が不安定となり、けがの原因になります。

詳しくは…P.24「点検のしかた」へ



本体に体を十分に近づけてから座ること

本体が離れていると浅座りになり、転倒やけがの原因になります。



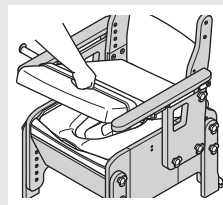
車いすから移乗する場合は、車いすのブレーキをかけてから移乗すること

ブレーキをかけていないと、車いすが動きだし、転倒やけがの原因になります。



折れ座面の開閉は必ず持ち手部を持って行うこと

別の部分を持って行くと、指を挟む原因になります。



⊘ 絶対にしないこと ⊘

絶対に分解・改造をしないこと



分解禁止

本体機能が正常にはたらかず、けがの原因になります。

故障したままで使いつづけないこと

故障とは…

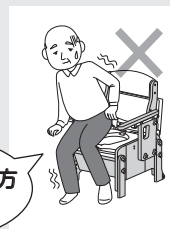
- ・異音がしている
- ・製品にひびや割れが入っている …など

故障したまま使いつづけると、けがの原因になります。すぐに使用を中止し、販売店に連絡してください。

介助者がいない場合、自分自身の身体を十分に安定させられないときは使用しないこと

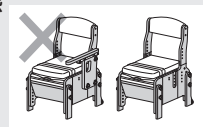
転倒や、けがの原因になります。

ふらつきがある方など



正常でない状態では使用しないこと

- ・脚を取り外している状態
- ・脚の高さが左右で異なる状態
- ・各部のボルトがゆるんでいる状態
- ・受け板を外している状態
- ・ひじ掛けを外している状態



など、正常でない状態で使用すると、けがや故障の原因になります。

確認しましょう

！安全上のご注意

✖ご使用の前に

♡使いましょう

💧お手入れしましょう

？困ったときには

！ 安全上のご注意



警告

誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

⊘ 絶対にしないこと ⊘

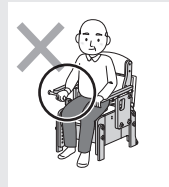
体重が 100kg を超える方は使用しないこと

本体が破損し、転倒やけがの原因になります。



立ち座り時にペーパーホルダーを手すり代わりにしないこと

転倒やけがの原因になります。



不安定な場所や、近くに火気や水気がある場所には設置しないこと

- ・浴室など湿気の多い場所
- ・ストーブなど火気が近くにある場所
- ・直射日光の当たる場所
- ・床が平坦ではなく不安定な場所



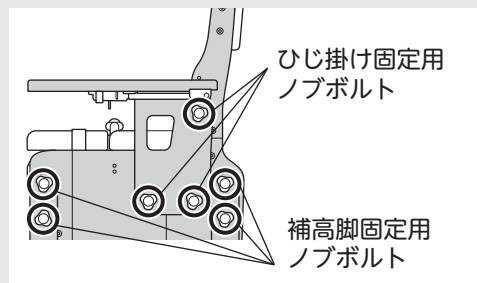
火災・変形・変色などが起こり、場合によっては転倒やけがの原因になります。

子どもを遊ばせるなど、ほかの用途では使用しないこと



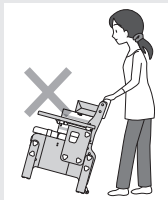
補高脚固定用ノブボルトとひじ掛け固定用ノブボルトを入れ替えないこと

固定強度が低下し製品が破損してけがの原因になります。



人を座らせたまま移動させたり、物をのせたまま移動させないこと

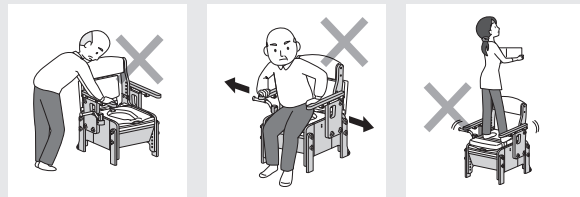
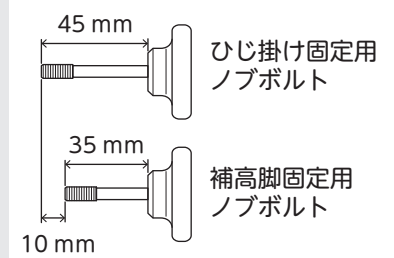
けが、故障、破損の原因になります。



製品に過度な力を加えないこと

- ・移動時に、ひじ掛けや背もたれを手すり代わりにする
- ・立ち座り時にひじ掛けに全体重がかかるような過度な横方向の力を加える
- ・便座・座面の上に立つ
- ・折りたたんだ座面に力を加える
- ・製品を落とす
- ・ひじ掛けの上に腰かける …など

製品に過度な力を加えると、破損し、転倒やけがの原因になります。



確認しましょう

！安全上のご注意

✕ご使用の前に

♡使いましょう

💧お手入れしましょう

？困ったときには



注意

誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

必ず行うこと

開梱時に、各ボルトがゆるんでいないか確認し、ゆるんでいたらしめなおすこと

輸送時の振動や衝撃により、各ボルトがゆるんでいる場合があります。

便座高さの調節は、必ず本体を寄りかけ、支えた状態で行うこと

手を挟んだり、本体が転倒して破損する原因になります。



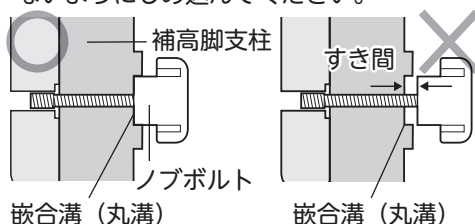
補高脚は4本の補高脚が同じ高さになるようにし、補高脚固定用ノブボルトで確実に固定すること

本体が不安定になり、転倒したり、けがの原因になります。

補高脚を固定するときは、必ず嵌合溝（丸溝）の奥まで補高脚固定用ノブボルトを差し込んでしっかりしめ付けること

使用中に補高脚がガタつき、転倒やけがの原因になります。

ノブボルトと嵌合溝（丸溝）にすき間がないようにしめ込んでください。



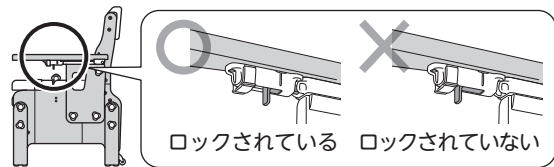
本体を持ち上げるときは、すべてのノブボルトを必ずしめて固定すること

ひじ掛けが破損したり、けがの原因になります。

ひじ掛けを下ろす場合、ひじ掛けと短ひじ掛けの間で手や指を挟まないように注意すること

ひじ掛けをはね上げずに使用する場合や、ひじ掛けに全体重がかかるような強い力が加わる場合は、ひじ掛けをロックすること

ひじ掛けの破損の原因になります。



以下の動作はひじ掛けに強い力が加わるため、必ずひじ掛けを固定すること

※ひじ掛けを支えに起き上がる時

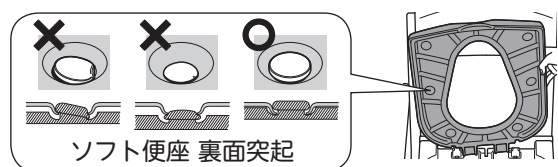


本体を移動させたり、持ち上げたりするときはひじ掛けをロックフリーにせず、ロックした状態で動かすこと

けが、故障、破損の原因になります。

ソフト便座を便座ベース板に取り付ける際、ソフト便座の裏面の突起がすべて奥まで入っているか、十分確認すること

中途半端にはめるとソフト便座が外れたり、突起が変形したりして正しくはまらなくなります。



確認しましょう

安全上の「注意」

ご使用前の「前」

使いましょう

お手入れしましょう

困ったときには

！安全上のご注意



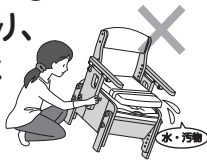
注意

誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

⊘ 絶対にしないこと ⊘

バケツに水や汚物が入っている状態で、本体を移動させたり、便座の高さを調節しないこと

バケツの水や汚物がこぼれ、床などを汚す原因になります。



落としたり強い衝撃を加えないこと

強い衝撃を加えたり、硬いものに当たったりすると破損・凹みの原因になります。

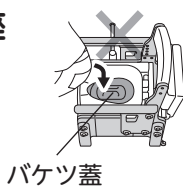
無理な段差や凹凸面では、キャスター移動を行わないこと

製品が破損する原因になります。



バケツ蓋をバケツや便座に取り付けた状態で座らないこと

お尻に接触し、けがの原因になります。



バケツ蓋

ペーパーホルダーにはトイレットペーパー以外のものをかけないこと

ペーパーホルダーが外れる原因になります。

本体を移動させるときは、ペーパーホルダーを持たないこと

けが、故障、破損の原因になります。

ソフト便座と便座ベース板を取り外す際、無理に引っぱらないこと

強く引っぱると、ソフト便座が破損する原因になります。



ひじ掛け先端を持って、本体を持ち上げないこと

ひじ掛けが破損したり、けがの原因になります。

●お手入れ・保管時の注意 以下の行為を行うと、製品の変色や劣化がすすむ原因になります。

次にあげるものではお手入れしないこと

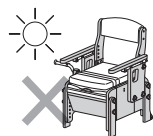
- ・シンナー ・クレンジール
- ・酸、アルカリ性洗剤
- ・塩素系薬剤（洗剤）や熱湯（煮沸消毒など）による殺菌、消毒
- ・磨き粉、タワシ、研磨剤入りスポンジ、その他製品を傷つけるもの

製品が劣化し、破損の原因になります。



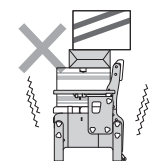
屋外に放置したり、直射日光に当てたりしないこと

劣化および変色の原因になります。



製品の上に重量物をのせた状態で保管しないこと

製品が変形し、けがの原因になります。



直接水をかけて洗わないこと

木部分の劣化・塗装の剥がれの原因になります。

確認しましょう

！安全上のご注意

✖ご使用前に

♡使いましょ

💧お手入れしましょ

？困ったときには

✳ ご使用前に

ポータブルトイレ本体各部の調節をしましょう

設定の目安

- ご使用される方の体格や症状に合わせて、便座の高さやひじ掛けの高さを調節してください。
- 排泄や移乗を行いやすいよう、利用する方の体格に合った設定をしてください。
また、調節はお買い上げの販売店、ケアマネジャーなど専門家に相談することをおすすめします。
- 便座高さは 38・41・44・47・50cm、ひじ掛け高さは 18・21・24・27cm に調節することができます。
- 一度調節した後でも再度調節することができますので、実際に着座および立ち上がり動作を行い、適切な高さに調節してください。



便座高さ調節のしかた

高さ調節する際は、本体を寄りかけられる場所（壁など）に、タオルなどを当てた状態でそっと寄りかけ、しっかり支えた状態で作業を行ってください。



注意

便座高さの調節は、必ず本体を寄りかけ、支えた状態で行うこと

手を挟んだり、本体が転倒して破損する原因になります。

※開梱時は、便座高さ 38cm に設定されています。

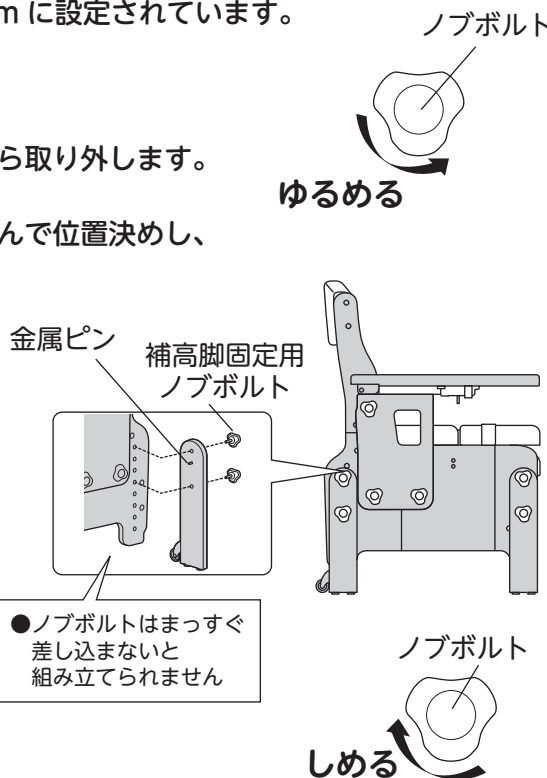
①補高脚固定用ノブボルトをゆるめて、補高脚を本体から取り外します。

②設定したい高さの穴に補高脚中央の金属ピンを差し込んで位置決めし、補高脚固定用ノブボルト2本で仮固定します。

※補高脚は絶対に前後、あるいは左右の入れ替えをしないでください。

③4本の補高脚を仮固定した後、本体を起こしてから補高脚固定用ノブボルトを最後まで締め付けて確実に固定します。

※本体を床に設置後、補高脚がガタつくようなら、補高脚を固定している補高脚固定用ノブボルトを一度ゆるめてから、再度しめなおしてください。



確認しましょう

！安全上のご注意

✳ご使用前に

使いまししょう

お手入れしまししょう

？困ったときには

✖ ご使用の前に

確認しましょう

安全上の注意

ご使用の前に

使いましょう

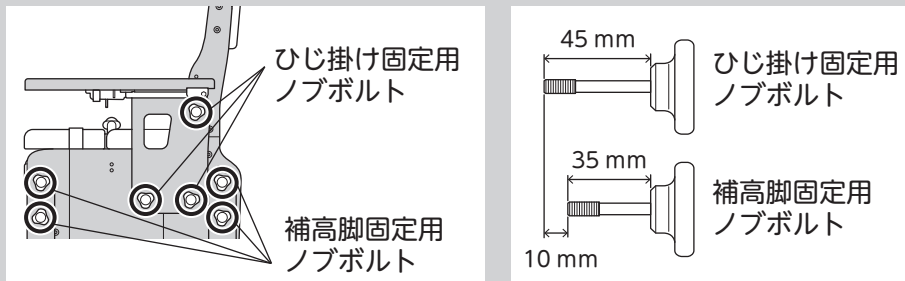
お手入れしましょう

困ったときには

警告



補高脚固定用ノブボルトとひじ掛け固定用ノブボルトを入れ替えないこと
 固定強度が低下し製品が破損してけがの原因になります。



補高脚を取り外した状態で使用しないこと

本体が不安定になり、転倒したり、けがの原因になります。

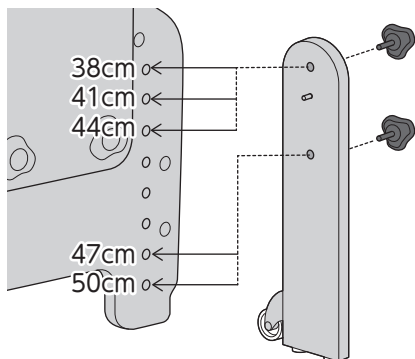
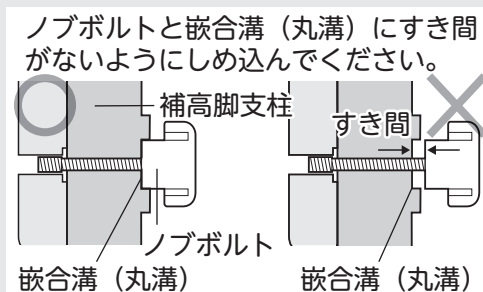
注意



補高脚は4本の補高脚が同じ高さになるようにし、補高脚固定用ノブボルトで確実に固定すること
 本体が不安定になり、転倒したり、けがの原因になります。

補高脚を固定するときは、必ず嵌合溝（丸溝）の奥まで補高脚固定用ノブボルトを差し込んでしっかりしめ付けること

使用中に補高脚がガタつき、転倒やけがの原因になります。



低い高さに設定するときは、補高脚の上側の穴を基準にする、
 高い高さに設定するときは、補高脚の下側の穴を基準にする
 と調節がスムーズに行えます。

ひじ掛け高さ調節のしかた

ひじ掛けの高さは4段階（18・21・24・27cm）に調節することができます。

ご使用になる方の症状や体格に応じて、ひじ掛けの高さを調節してください。

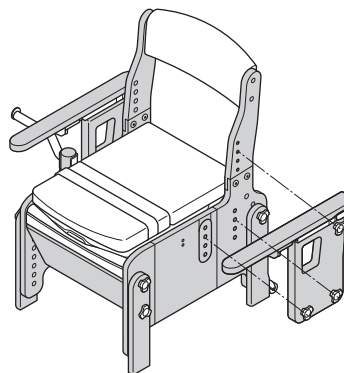
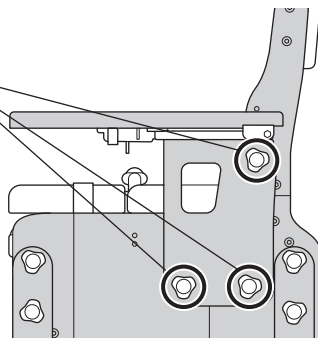
※はじめにひじ掛け固定用ノブボルトを完全にしめ付けずに取り付け、最後に完全にしめ付けると効率よく組み立てられます。

※開梱時は、ひじ掛け高さ24cmに設定されています。

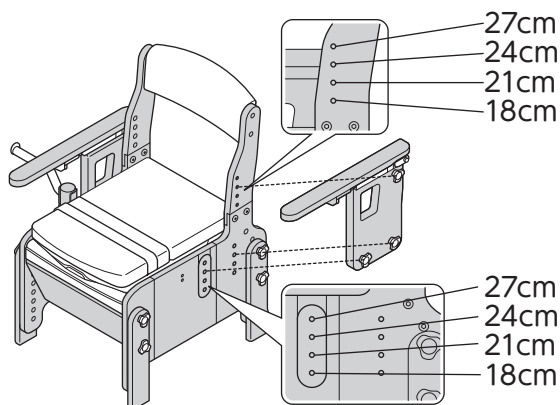
※ひじ掛け固定用ノブボルトがひじ掛けから容易に抜け落ちないようにするためにプラワッシャーがついています。ひじ掛けの高さ調整の際にはひじ掛け固定用ノブボルトをひじ掛けから引き抜く必要はありませんので、プラワッシャーも外すことなくそのままご使用ください。

1. ひじ掛けのひじ掛け固定用ノブボルト(片側3本ずつ)をゆるめ、ひじ掛けを本体より取り外します

ひじ掛け固定用
ノブボルト



2. 調節したい高さにひじ掛けの穴と本体の穴を合わせます



確認しましょう

安全上の注意

ご使用前に

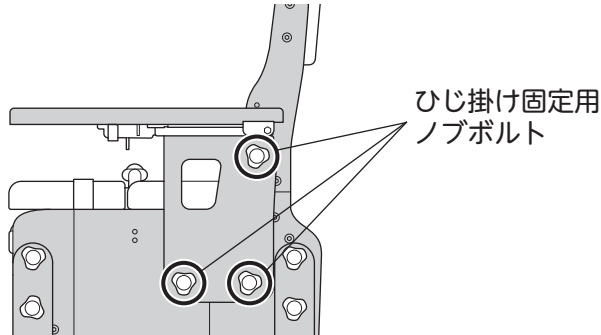
使いましょう

お手入れしましょう

困ったときには

✳ ご使用の前に

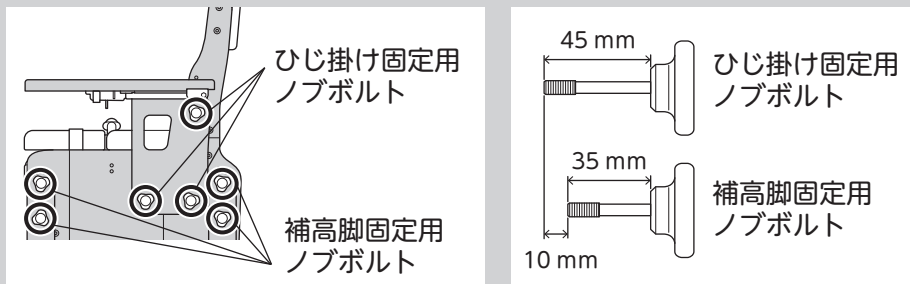
3. ひじ掛け固定用ノブボルト (片側3本ずつ) をしめて、ひじ掛けを本体に固定します



警告

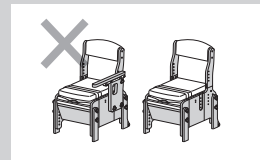


補高脚固定用ノブボルトとひじ掛け固定用ノブボルトを入れ替えないこと
固定強度が低下し製品が破損してけがの原因になります。



ひじ掛けは取り外して使用しないこと

ひじ掛けや背もたれが外れ、けがの原因になります。



確認しましょう

安全上の注意

ご使用の前に

使いましょう

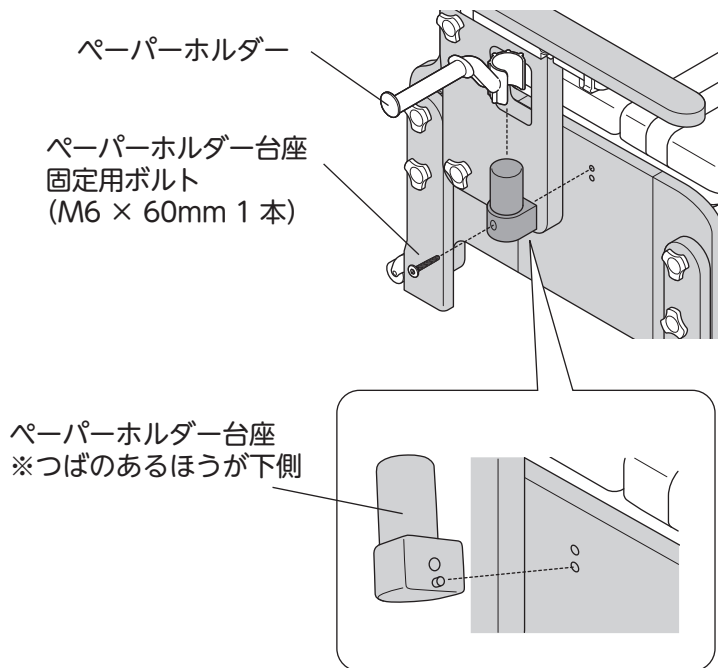
お手入れしましょう

困ったときには

ペーパーホルダーを取り付けましょう

ご使用状況に応じて、取り付け位置を本体側面の左右で選択できます。

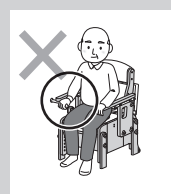
- ①取り付けたい側のペーパーホルダー取り付け用ナットにペーパーホルダー台座をペーパーホルダー台座固定用ボルトで取り付けます。(上下の向きに注意して取り付けてください)
- ②ペーパーホルダー台座にペーパーホルダーを差し込みます。



警告



ペーパーホルダーを手すり代わりにしないこと
転倒やけがの原因になります。



注意



ペーパーホルダーにはトイレットペーパー以外のものをかけないこと
ペーパーホルダーが外れる原因になります。

確認しましょう

安全上の注意

ご使用前に

使いましょう

お手入れしましょう

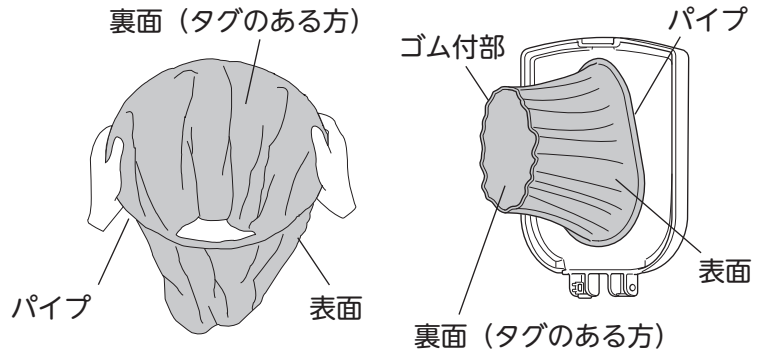
困ったときには

✳ ご使用の前に

便座カバーを取り付けましょう

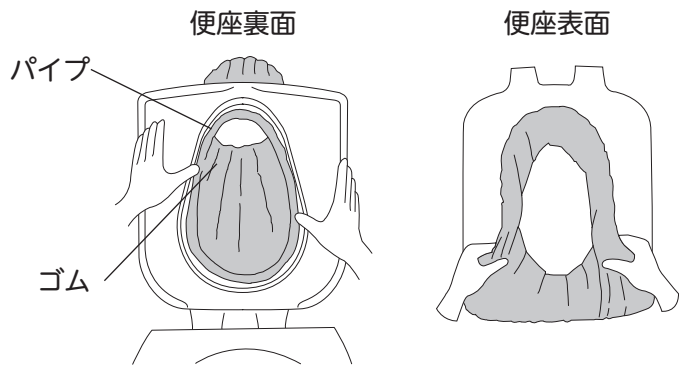
1. カバーを広げて便座裏から当てます

カバーの表面を外側にします。続けて便座を立てて、カバーのパイプ付きの部分を便座裏側の開口部の折り返し部分に当てます。



2. 便座表からカバーをめくり返し便座へひっかけます

カバーのゴム付部を便座の表側から便座穴を通して便座の表側へめくり返し、便座にひっかけていってください。



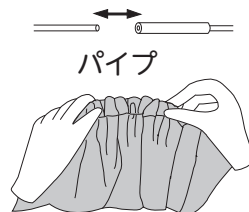
3. 便座全体にカバーをかぶせます

便座の先端部からひっかけていくとうまく取り付けられます。最後に便座の肩部にひっかけてください。



〈お洗濯は〉

パイプの差し込み部分を抜いてからぬるま湯に中性洗剤を使い、日陰干しにしてください。薬品を使って掃除するときは外しておきましょう。



確認しましょう

安全上の注意

ご使用の前に

使いましょう

お手入れしましょう

困ったときには

📍 使いましょう

警告



毎回、ご使用前に各部にガタつきなど、異常がないか点検すること

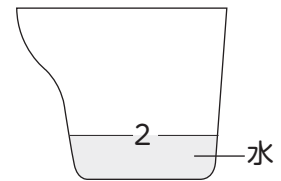
詳しくは…P. 24「点検のしかた」へ

使いかた

使用前の準備のしかた

1. バケツに水を入れます

バケツ内側の2と表示のある線（約2リットル）まで水を入れてください。
※バケツに水が入っていない場合は、防臭効果が減少します。



2. バケツを設置します

バケツを本体にセットし、バケツの蓋を外してご使用ください。
※バケツ内へは、ティッシュペーパーなどトイレトペーパー以外のものは入れないこと。
トイレで処理する際、詰まる原因になります。



- 便の量が多いときなどは、便が水に隠れる程度に水量を増やしてください。
- 各種防臭消耗品をご用意しておりますのでにおいが気になるときはご活用ください。
詳しくは [安寿 防臭消耗品](#) クリック
- 弊社の防臭消耗品は便の量に対して使用量を決めています。
十分に防臭効果を得るためには、水の量に関わらず一回のご使用で、各防臭消耗品の指定する分量を入れてください。

🔍 確認しましょう

! 安全上の注意

✖️ ご使用前に

📍 使いましょう

💧 お手入れしましょう

? 困ったときには

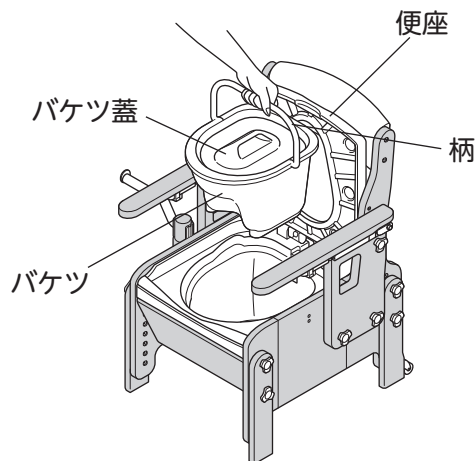
♡ 使いましょう

汚物処理のしかた

1. バケツを取り出します

便座を上げ、バケツ蓋をして、柄をしっかり持ってゆっくりとバケツを取り出します。

※バケツを取り出すときやバケツを持って移動するときは、中身がこぼれないようご注意ください。



2. 汚物の処理をします

汚物をトイレに流し、バケツを洗浄します。

※図のように、バケツの柄を持ち、もう片方の手でバケツ後方を支えると安定してトイレに流せます。



処理後は、逆の手順でバケツを設置し「使用前の準備のしかた」に戻り、使用前の準備をしてください。

詳しくは…P.16「使用前の準備のしかた」へ

※弊社防臭消耗品は、汚物と一緒にトイレへ流すことができます。浄化槽に流しても問題ありません。

※受け板に尿がこぼれた場合は…

詳しくは…P. 22「お手入れしましょう」へ

確認しましょう

安全上の注意

ご使用前に

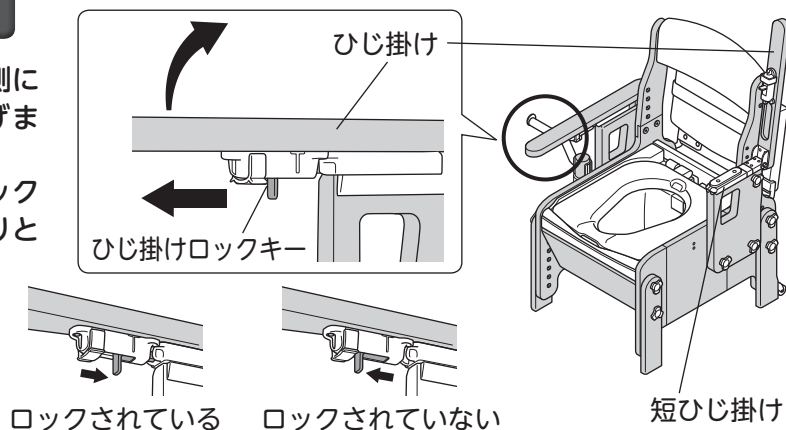
使いましょう

お手入れしましょう

困ったときには

ひじ掛けのはね上げかた

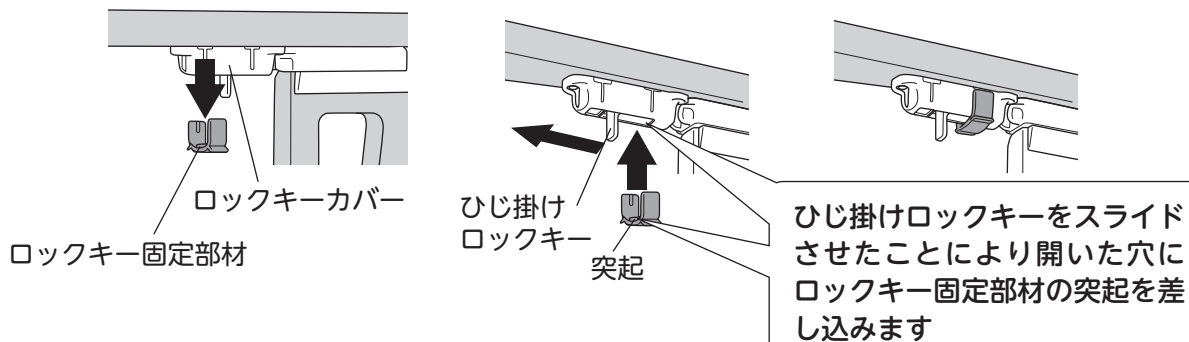
ひじ掛けロックキーをひじ掛け先端側にスライドさせながらひじ掛けを上げます。
ひじ掛けを下ろす際は、ひじ掛けロックキーがカチッと音がするまでしっかりと下げてください。
自然にひじ掛けがロックされます。



～毎回、ひじ掛けのロックを解除する動作が困難な方は～

ひじ掛けロックキーが解除された状態のまま（ロックフリー）にすることができます。

- ①ロックキー固定部材をロックキーカバーから外します。
- ②ひじ掛けロックキーを手前にスライドさせた状態のまま、①で外したロックキー固定部材を図の位置にはめ込みます。



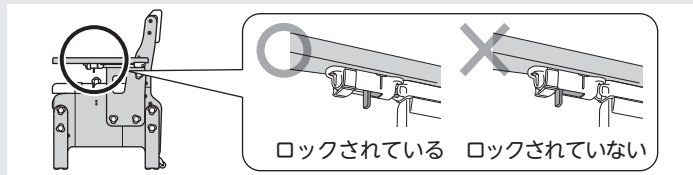
注意



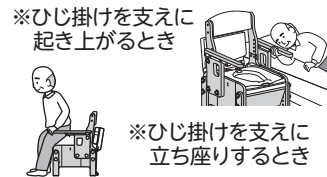
ひじ掛けを下ろす場合、ひじ掛けと短ひじ掛けの間で手や指を挟まないように注意すること

ひじ掛けをはね上げずに使用する場合や、ひじ掛けに全体重がかかるような強い力が加わる場合は、ひじ掛けをロックすること

ひじ掛けの破損の原因になります。



以下の動作はひじ掛けに強い力が加わるため、必ずひじ掛けを固定すること



ロックフリーにしたひじ掛けを持って、本体を移動させたり、持ち上げたりしないこと

けが、故障、破損の原因になります。

確認しましょう

安全上の注意

ご使用前に

使いましょう

お手入れしましょう

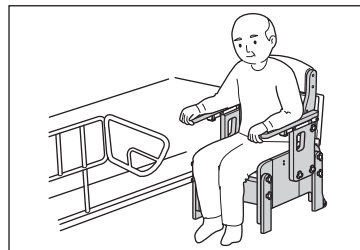
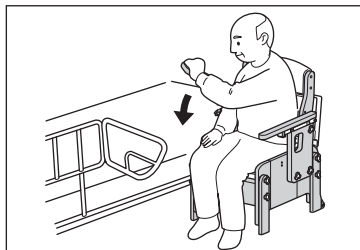
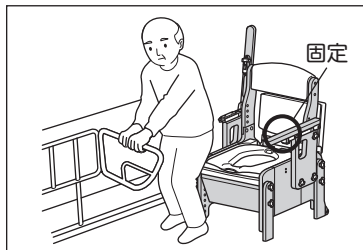
困ったときには

♡ 使いましょう

こんな使いかたができます

● 立ち上がって移乗ができる場合

ひじ掛けをはね上げた状態でベッドの移動用バーを持ちながら立ち上がって移乗し、便座に座った後、ひじ掛けを下ろして使用できます。



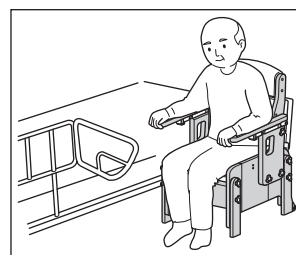
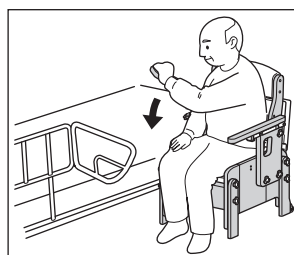
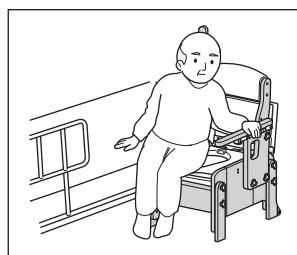
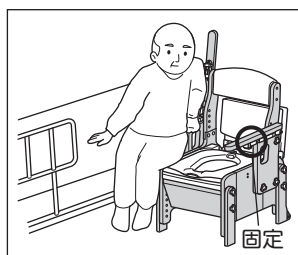
● 立ち上がれないが座位移乗ができる場合

ひじ掛けをはね上げた状態で短ひじ掛けを持って身体を引き寄せながらトイレに移乗し、奥のひじ掛けをつかんで身体を便座の中央まで引き寄せ、便座に座った後、ひじ掛けを下ろして使用できます。

短ひじを持って体をポータブルトイレへ引き寄せる

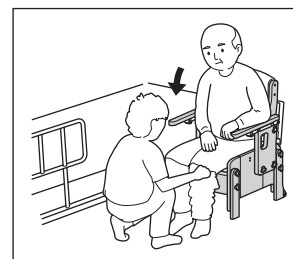
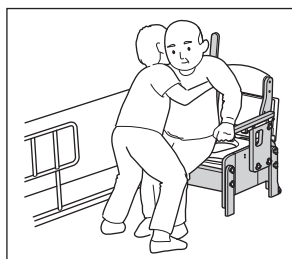
ひじ掛けを支えに体をさらに引き寄せ、移乗する

移乗後はひじ掛けを下ろす



● 介助される方が補助して移乗させる場合

ひじ掛けをはね上げた状態で身体を支えてトイレに移乗させ、ひじ掛けを下ろして使用できます。



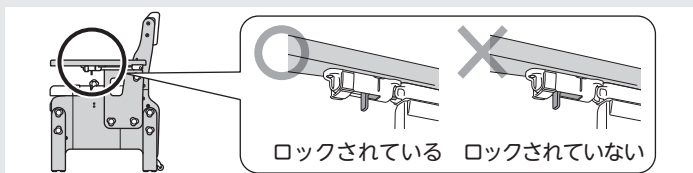
注意



ひじ掛けを下ろす場合、ひじ掛けと短ひじ掛けの間で手や指を挟まないように注意すること

ひじ掛けをはね上げずに使用する場合や、ひじ掛けに全体重がかかるような強い力が加わる場合は、ひじ掛けをロックすること

ひじ掛けの破損の原因になります。



以下の動作はひじ掛けに強い力が加わるため、必ずひじ掛けを固定すること

※ひじ掛けを支えに起き上がるとき



※ひじ掛けを支えに立ち座りするとき

確認しましょう

安全上の注意

ご使用の前に

使いましょう

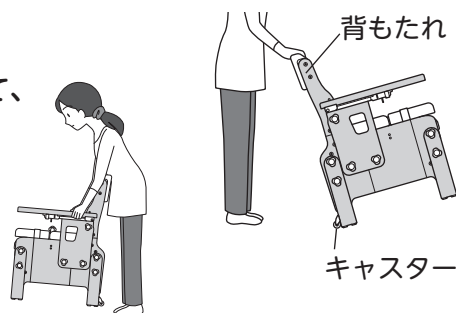
お手入れしましょう

困ったときには

移動のしかた

背もたれを持ち、本体を斜めに傾け、キャスターを床につけて、ゆっくり移動させてください。

- 段差などでキャスターが使えず製品を持ち上げる場合は、ひじ掛けの後側を持ち上げてください。

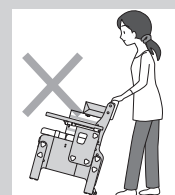


警告



人を座らせたまま移動させたり、物をのせたまま移動させないこと

けが、故障、破損の原因になります。



注意



本体を移動させるときは、ペーパーホルダーを持たないこと

けが、故障、破損の原因になります。

ひじ掛け先端を持って、本体を持ち上げないこと

本体を持ち上げるときは、すべてのノブボルトを必ずしめて固定すること

ひじ掛けが破損したり、けがの原因になります。

バケツに水や汚物が入っている状態で、本体を移動させないこと

バケツの水や汚物がこぼれ、床などを汚す原因になります。

確認しましょう

安全上の注意

ご使用の前に

使いましょう

お手入れしましょう

困ったときには

📖 使いましょう

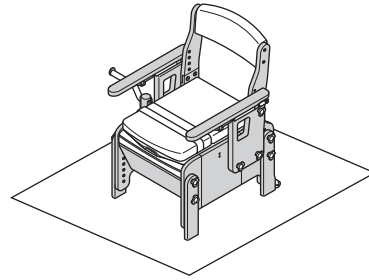
より快適にご使用いただくために

■別売品のご紹介

ポータブルトイレ用防水マット

ご利用様が、着座する前に用便されてしまう場合があります。

ポータブルトイレ用防水マットを敷いておくと、より快適にお使いいただけます。



ポータブルトイレ用防水マット

防臭消耗品

各種防臭消耗品をご用意しております。
ご活用いただき、快適にお使いください。

詳しくは クリック

※弊社防臭消耗品は、汚物と一緒にトイレへ流すことができます。
浄化槽に流しても問題ありません。

※弊社の防臭消耗品は便の量に対して使用量を決めています。
十分に防臭効果を得るためには、水の量に関わらず一回のご使用で、
各防臭消耗品の指定する分量を入れてください。

👁️ 確認しましょう

⚠️ 安全上の注意

✖️ ご使用前に

📖 使いましょう

💧 お手入れしましょう

❓ 困ったときには

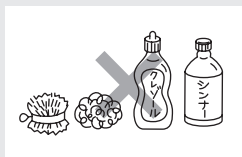
🔍 お手入れしましょう

注意



次にあげるものではお手入れしないこと

- ・シンナー ・クレンジール
 - ・酸、アルカリ性洗剤
 - ・塩素系薬剤（洗剤）や熱湯（煮沸消毒など）による殺菌、消毒
 - ・磨き粉、タワシ、研磨剤入りスポンジ、その他製品を傷つけるもの
- 製品が劣化し、破損の原因になります。



お掃除のしかた

ポータブルトイレ本体のお手入れ方法

家具調トイレは木部に汚れがしみこむと、とれにくくなり、臭いの原因になります。

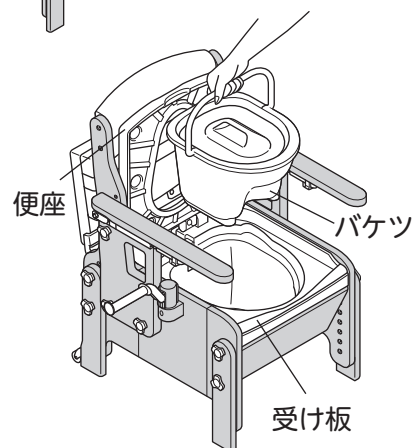
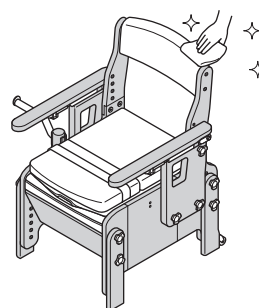
いつまでも気持ちよくお使いいただくために、こまめに汚れを落としてください。

汚れはスポンジかやわらかい布に、住宅用洗剤（中性）をふくませてふきとってください。

汚れが気になる場合は

便座、バケツ、バケツ蓋、受け板は、本体から取り外して水洗いすることができます。

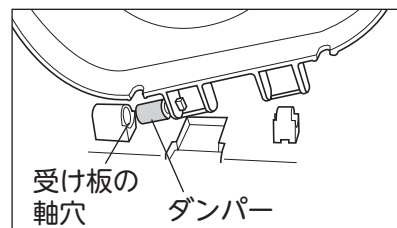
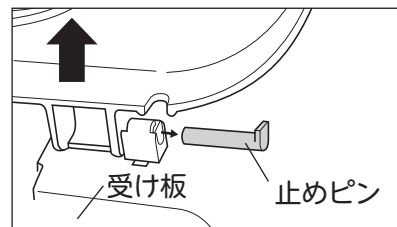
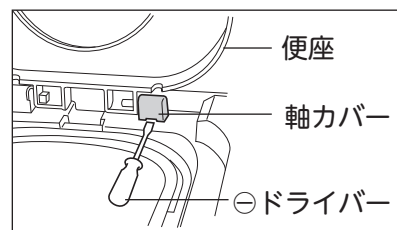
各部を取り外す場合は、以下の手順で実施してください。



1. 便座を取り外します

便座は、本体から取り外し、水洗いすることができます。

- ①折れ座面を開け、便座を上げてください。
- ②軸カバーの溝に⊖ドライバー等を入れ、上に引き上げて、軸カバーを取り外してください。
- ③止めピンを抜き、便座を上げて取り外してください。
- ④最後に受け板の軸穴からダンパーを取り外してください。



🔍 確認しましょう

⚠️ 安全上のご注意

✖️ ご使用の前に

👤 使いましょう

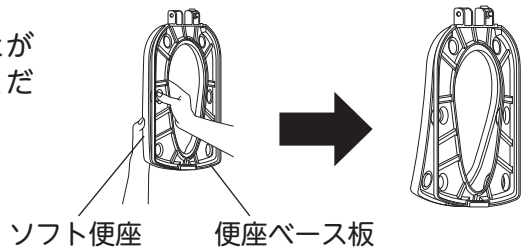
🔍 お手入れしましょう

❓ 困ったときには

🔍 お手入れしましょう

※ソフト便座の場合

ソフト便座は便座ベース板から取り外すことができます。裏面の凸部を押して取り外してください。



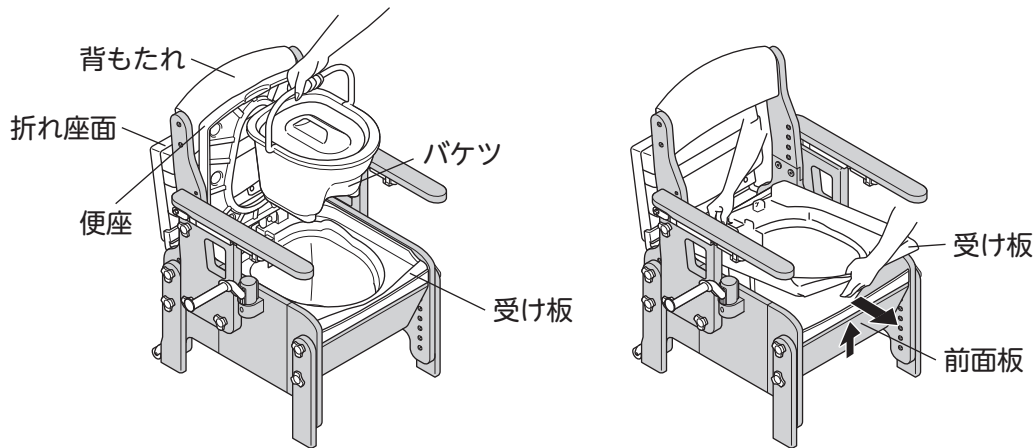
注意



ソフト便座と便座ベース板を取り外す際、無理に引っばらないこと
強く引っばると、ソフト便座が破損する原因になります。

2. バケツ・受け板を取り外します

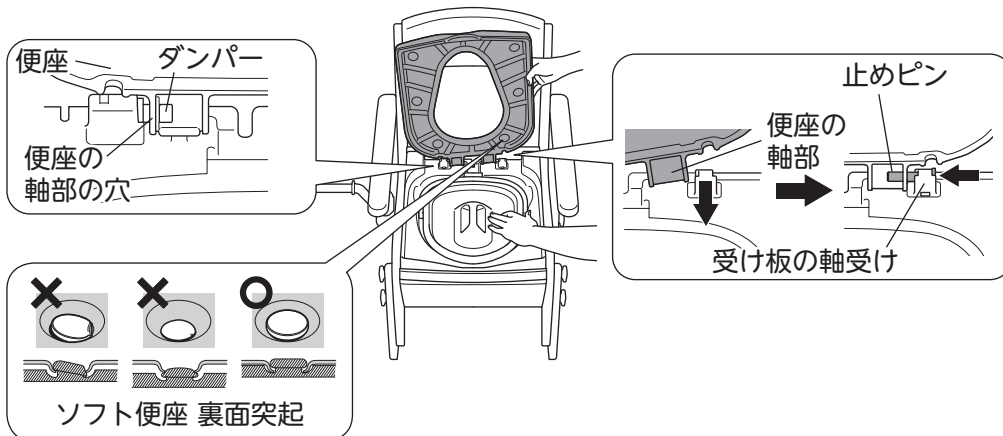
バケツを取り出し、受け板を外します。



お手入れが終わったら、逆の手順で受け板、バケツ、便座の順に設置します。

●便座の取り付けかた

- ①便座にはめ込んだダンパーを便座の軸部の穴に差し込みます。
- ②反対側の便座の軸部を受け板の軸受けに合わせて、止めピンを差し込みます。
- ③便座を下ろし、軸カバーを取り付けます。



確認しましょう

安全上の注意

ご使用前に

使しましょう

お手入れしましょう

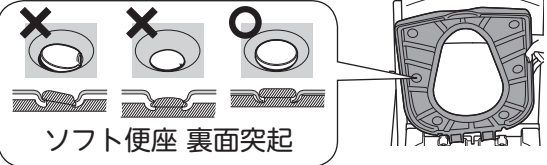
困ったときには

注意



ソフト便座を便座ベース板に取り付ける際、ソフト便座の裏面の突起がすべて奥まで入っているか、十分確認すること

中途半端にはめるとソフト便座が外れたり、突起が変形したりして正しくはまらなくなります。



点検のしかた

安全に長くお使いいただくために、必ず点検やメンテナンスを行ってください。

お手入れして取り付けた後や、調節の後、ご使用になる前に、各項目を確認してからご使用ください。

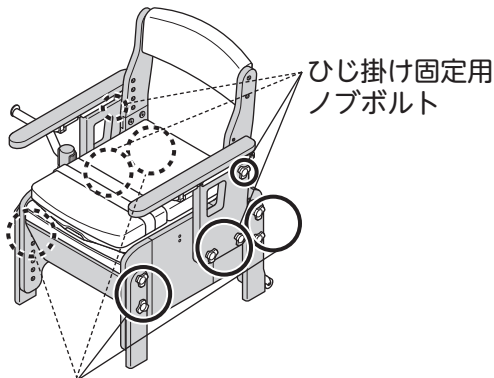
下記の点検を行った時に不具合を感じた場合はただちに使用をやめ、お買い上げの販売店や弊社「お客様相談室（フリーダイヤル：0120 - 86 - 7735）」までご相談ください。

ご使用の前にひじ掛けや背もたれを軽くゆすり、各部にガタつきなど、異常がないか点検すること

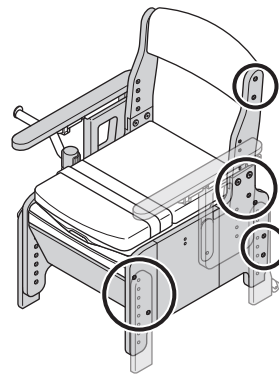


- ・ひじ掛け固定用ノブボルト（6本）
- ・補高脚固定用ノブボルト（8本）

- ・各箇所取り付け／接続用六角穴付きボルト



補高脚固定用ノブボルト



ノブボルトがゆるんでいる場合は…P.10を参照して、しめなおしてください。

その他の六角穴付きボルトがゆるんでいる場合も、付属の六角レンチを使用してしめなおしてください。

確認しましょう

安全上のご注意

ご使用の前に

使いましょう

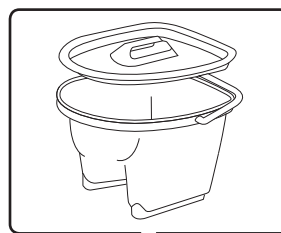
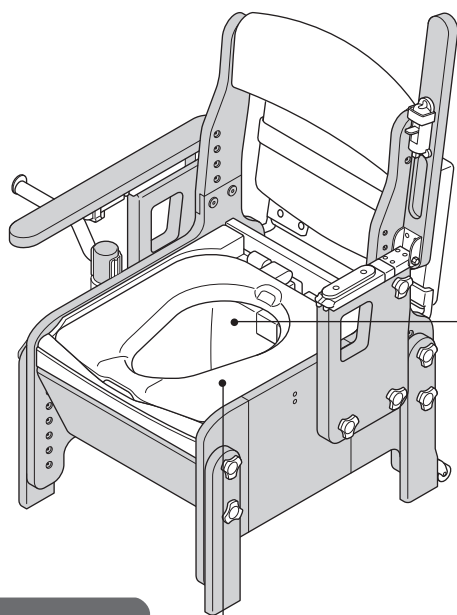
お手入れしましょう

困ったときには

🚿 お手入れしましょう

交換部品

- 各部品が汚れたり、劣化・破損した場合は、お買い求めになった販売店へお問い合わせの上、部品を購入し、交換してください。

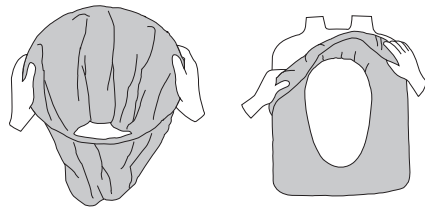
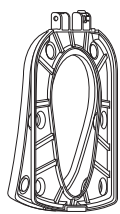


バケツ式

交換方法は…

P. 15「便座カバーを取り付け
ましょう」

P. 22「ポータブルトイレ本体
のお手入れ方法」へ

便座の種類	交換部品
標準便座	K型便座カバー 
ソフト便座	ソフト便座 

👁️ 確認しましょう

⚠️ 安全上の注意

🚫 使用前の
前に

👉 使いましょ
う

🚿 お手入れしまし
よう

❓ 困ったときは

? 困ったときには

保証とアフターサービス

商品のご購入に関するお問い合わせ、ご相談は…お買い求めの販売店へ
商品の仕様等に関するお問い合わせ、ご相談は…下記お客様相談室へ

不具合が発生したとき

万一故障したり、また異常を感じた場合は、ご自分で修理、改造などを絶対にしないで、お買い上げの販売店にご相談ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って修理させていただきますので、製品に保証書（取扱説明書）を添えて、お買い上げの販売店にご依頼ください。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

部品供給、また修理対応期間はメーカー製品廃番後3年となります。

ただし、期間内でも破損箇所によっては、部品供給、または修理できないケースがございますのでご了承ください。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料 は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業、作業員の出張にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

アロン化成株式会社

フリーダイヤル

お客様相談室 ☎0120-86-7735

(受付時間) 祝祭日以外の
月～金 9:00～17:00
(12:00～13:00 は除く)

確認しましょう

！安全上の注意

✖ご使用前に

👤使いましょう

💧お手入れしましょう

? 困ったときには

保証書

この製品は、厳密な品質管理及び検査を経てお届けしたものです。お客様が取扱説明書・本体添付シール等の注意書きに従った使用状態で保証期間内に万一故障した場合には、本保証書記載内容により無料修理いたします。有効期間は、お買い上げの日より1年間です。

1. 修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。修理に際しては、本保証書をご提示、もしくは添えてください。
2. ご贈答、ご転居でお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合は、お客様相談室にご相談ください。
3. 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
4. 保証期間内でも下記の場合は、有料修理になります。
 - 1) 保証書のご提示がない場合。
 - 2) 本保証書のお買い上げ日、販売店の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 3) 使用上の誤り、あるいは改造、修理、調整による故障または損傷。
 - 4) お買い上げ後の輸送、移動、落下、その他の不適切な取り扱いによる故障または損傷。
 - 5) 火災、地震、塩害、ガス害、風水害、落雷、その他の天災地変による故障または損傷。
 - 6) 消耗品の損傷及び汚れ。
 - 7) 業務用または一般家庭用以外にご使用の場合の故障または損傷。
5. 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
6. 保証書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって、保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

〈個人情報の取扱いについて〉

- 1) 保証書にご記入いただいた住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用いたします。
なお、本書にてお預かりするお客様の個人情報をお客様の同意を得ることなく、第三者に提供または開示いたしません。
- 2) 修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を委託する場合、守秘義務契約を結び当社と同等の水準でお客様の個人情報を取り扱うように管理いたします。

★お買い上げ日	年 月 日
保証期間	お買い上げ日より1年
お客様	ご住所 〒
	ご芳名 TEL
★販売店	住 所 〒

この保証書はご使用できません

★印欄に記入のない場合は有効となりませんので、必ず記入の有無をご確認ください。
もし記入のない場合は直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。

■保証書について

必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、保証書内容をよくお読みの上、大切に保管してください。尚、保証書の再発行はいたしません。

●製品の仕様および価格は、予告なく変更する場合があります

製品に関するご意見・お問い合わせは

お客様相談室

フリーダイヤル ☎0120-86-7735

(受付時間) 祝祭日以外の月～金 9:00～17:00
(12:00～13:00はのぞく)

製造・発売元



アロン化成株式会社

ライフサポート事業部

〒105-0003 東京都港区西新橋2-8-6 住友不動産日比谷ビル8階

URL <http://www.aronkasei.co.jp/>

安寿

検索

19.05 919206